

セグメント情報等

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。各事業セグメントは、グループ各社において異なるサービスを提供していることから、連結会社ごとに管理を行っております。

従って、当行グループは、各社単独のサービス別のセグメントから構成されており、主として「銀行業（中国銀行）」、「リース業（中銀リース）」、「証券業（中銀証券）」の3つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務・貸出業務を主として多岐にわたる金融サービスを行っております。「リース業」は、物品のリース・割賦を行っており、「証券業」は、金融商品仲介を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおりであります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	107,073	11,004	3,992	122,070	2,085	124,156
セグメント間の内部経常収益	2,233	373	54	2,662	2,887	5,549
計	109,307	11,378	4,047	124,733	4,972	129,705
セグメント利益	35,770	721	877	37,368	2,207	39,576
セグメント資産	7,589,470	29,590	11,908	7,630,969	22,955	7,653,925
セグメント負債	7,088,079	16,052	7,593	7,111,725	12,307	7,124,032
その他の項目						
減価償却費	2,837	76	14	2,928	29	2,957
資金運用収益	78,174	44	7	78,226	216	78,443
資金調達費用	5,771	129	6	5,908	0	5,908

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

当連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	111,202	12,419	3,453	127,075	1,985	129,061
セグメント間の内部経常収益	2,034	435	63	2,534	3,001	5,535
計	113,236	12,855	3,517	129,609	4,987	134,596
セグメント利益	40,635	883	518	42,037	2,010	44,048
セグメント資産	7,770,184	30,225	8,653	7,809,062	23,266	7,832,328
セグメント負債	7,265,827	16,147	4,268	7,286,243	11,653	7,297,897
その他の項目						
減価償却費	3,135	66	13	3,215	38	3,254
資金運用収益	77,137	117	7	77,261	221	77,482
資金調達費用	7,121	114	4	7,241	0	7,241

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位:百万円)

経常収益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	124,733	129,609
「その他」の区分の経常収益	4,972	4,987
負ののれんの償却額	16	—
引当金表示組替	49	119
セグメント間取引消去	△5,549	△5,535
連結損益計算書の経常収益	124,221	129,180

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	37,368	42,037
「その他」の区分の利益	2,207	2,010
負ののれん償却額	16	—
セグメント間取引消去	△486	△608
連結損益計算書の経常利益	39,106	43,440

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,630,969	7,809,062
「その他」の区分の資産	22,955	23,266
セグメント間取引消去	△25,693	△23,854
連結会社株式消去	△7,491	△8,438
連結貸借対照表の資産合計	7,620,740	7,800,036

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位:百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,111,725	7,286,243
「その他」の区分の負債	12,307	11,653
セグメント間取引消去	△25,689	△23,875
連結貸借対照表の負債合計	7,098,343	7,274,021

(5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,928	3,215	29	38	△45	△48	2,911	3,205
資金運用収益	78,226	77,261	216	221	△85	△768	78,358	76,714
資金調達費用	5,908	7,241	0	0	△75	△64	5,833	7,176

(注) 減価償却費の調整額は連結会社間のリース資産に係るもので、資金運用収益及び資金調達費用の調整額はセグメント間取引に係るものであります。

関連情報

I 前連結会計年度

1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	役務取引業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	44,124	41,741	17,377	20,913	124,156

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
2. 負ののれん償却額は除いております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度

1. サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	役務取引業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	46,667	42,723	17,835	21,834	129,061

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

I 前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
減 損 損 失	246	—	—	246	—	246

II 当連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
減 損 損 失	124	—	—	124	—	124

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

I 前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
当 期 償 却 額	—	—	△16	△16	—	△16
当 期 末 残 高	—	—	—	—	—	—

(注) 1. △は負ののれんであります。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

II 当連結会計年度

該当ありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

I 前連結会計年度

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	証券業	計				
負ののれん発生益	—	1,517	—	1,517	1,049	2,566	—	2,566

(注) 1. 当行が、平成27年3月10日付で、連結子会社である中銀リース株式会社の普通株式の一部を追加取得したことに伴い、報告セグメント「リース業」において、負ののれん発生益1,517百万円を計上しております。

2. 当行及び連結子会社である中銀保証株式会社が、平成27年3月2日付で、連結子会社である中銀カード株式会社及び中銀アセットマネジメント株式会社の普通株式を非支配株主より追加取得したこと、また中銀保証株式会社が、平成27年3月9日付で同社株式を少数株主から取得したことに伴い、報告セグメント「その他」において、負ののれん発生益1,049百万円を計上しております。

II 当連結会計年度

該当ありません。

[1株当たり情報]

	前連結会計年度	当連結会計年度
1株当たり純資産額	2,608円45銭	2,671円20銭
1株当たり当期純利益金額	124円45銭	138円71銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	124円28銭	138円52銭

(注) 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度末	当連結会計年度末
純資産の部の合計額	522,396百万円	526,014百万円
純資産の部の合計額から控除する金額	7,450百万円	5,903百万円
うち新株予約権	304百万円	308百万円
うち非支配株主持分	7,145百万円	5,594百万円
普通株式に係る期末の純資産額	514,946百万円	520,111百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	197,414千株	194,710千株

(2) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額

	前連結会計年度	当連結会計年度
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益	24,702百万円	27,252百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	24,702百万円	27,252百万円
普通株式の期中平均株式数	198,490千株	196,462千株
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額		
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額	—	—
普通株式増加数	266千株	267千株
うち新株予約権	266千株	267千株
希薄化効果を有しないため、 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めな かった潜在株式の概要	—	—

(3) 「会計方針の変更」に記載のとおり、企業結合会計基準等を適用し、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っております。

この結果、当連結会計年度の1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額が、4円97銭及び4円96銭それぞれ減少しております。